

# 令和2年度 当初予算の概要



茨木市

## 令和 2 年度 予算 総括 表

(単位：千円・%)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	93,650,000 (骨格予算)	92,050,000	1,600,000	1.7
特 別 会 計	55,886,475	54,594,696	1,291,779	2.4
財 産 区 会 計	5,031,427	4,970,186	61,241	1.2
国民健康保険事業会計	26,907,712	26,800,703	107,009	0.4
後期高齢者医療事業会計	4,341,686	4,035,575	306,111	7.6
介護保険事業会計	19,605,650	18,788,232	817,418	4.4
下 水 道 等 事 業 会 計	11,241,071	11,630,265	△389,194	△3.3
水 道 事 業 会 計	7,762,547	7,813,698	△51,151	△0.7
総 計	168,540,093	166,088,659	2,451,434	1.5

# 令和2年度 一般会計当初予算の概要

## 1 基本方針

令和2年度は市長の改選年度にあたるため、当初予算は継続的な市民サービスの実施を基本に、社会福祉経費や公共施設の維持管理費等の経常的な経費に加え、既に設定している継続費や債務負担行為による義務的経費等を骨格予算として編成する。

## 2 予算総額と歳入歳出の内容 [一般会計]

### 1 予算総額（骨格予算）

**936.5億円**

【対前年度16.0億円増（1.7%増） 令和元年度当初予算920.5億円】

### 2 主な歳入の状況

項目	R2予算	R1予算	R2-R1	主な増減内容
市 税	470.5億円	471.8億円	△1.3億円	前年当初予算比 0.3%減【財源留保に伴う減】 法人市民 △6.5億円 個人市民 △0.5億円 固定資産 4.7億円 都市計画 1.0億円
譲与税・交付金	70.3億円	62.4億円	7.9億円	地方消費税交付金 7.4億円 法人事業税交付金（新設） 2.6億円 自動車取得税交付金（廃止） △1.2億円
地方交付税	11.4億円	9.5億円	1.9億円	普通交付税 1.9億円
国庫支出金	186.6億円	187.8億円	△1.2億円	保育所等整備交付金 △8.2億円 プレミアム付商品券補助金 △3.7億円 施設型給付費負担金 6.2億円 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 4.1億円
府支出金	81.6億円	80.3億円	1.3億円	施設型給付費負担金 2.4億円 統計調査費委託金 1.5億円 子育て支援施設等利用給付費負担金 1.0億円 安心子ども基金特別対策事業費補助金 △4.0億円
繰入金	8.3億円	6.0億円	2.3億円	衛生処理施設整備等基金繰入金 4.0億円 財政調整基金繰入金 △2.1億円
諸収入	40.2億円	30.1億円	10.1億円	ごみ処理施設改修事業負担金 5.8億円 土地開発公社貸付金元金収入 5.0億円 道路新設改良事業負担金 △1.0億円
市債	45.1億円	48.3億円	△3.2億円	
赤字補てん債	13.6億円	16.8億円	△3.2億円	臨時財政対策債
建設債	31.5億円	31.5億円	0.0億円	

### 3 主な歳出の状況

項目	R2予算	R1予算	R2-R1	主な増減内容
人件費	177.0億円	151.7億円	25.3億円	会計年度任用職員報酬 28.9億円 非常勤嘱託員報酬（制度移行） △6.6億円 給料 0.5億円 職員手当 0.7億円
物件費	163.6億円	182.7億円	△19.1億円	臨時職員賃金（制度移行） △18.8億円 プレミアム付商品券発行委託等 △3.6億円 小学校教科書改訂に伴う指導書等 0.9億円 住民基本台帳システム改修委託料 0.8億円
扶助費	301.9億円	287.8億円	14.1億円	施設型給付費負担金 9.8億円 子育て支援施設等利用給付費負担金 4.1億円 介護給付費・訓練等給付費 4.0億円 児童扶養手当 △2.5億円 生活保護費 △2.4億円
投資的経費	81.5億円	85.7億円	△4.2億円	私立保育所等建設補助事業 △14.0億円 JR維持寺駅周辺整備事業 △4.6億円 山麓線整備事業 △2.7億円 高機能消防情報システム整備事業 △2.0億円 環境衛生センター営繕事業 20.0億円
積立金	2.3億円	6.0億円	△3.7億円	衛生処理施設整備等基金積立金 △2.0億円
貸付金	9.2億円	4.2億円	5.0億円	土地開発公社運営貸付金 5.0億円
繰出金	78.0億円	78.9億円	△0.9億円	下水道等事業会計 △3.4億円 介護保険特別会計 2.6億円
公債費	52.6億円	52.3億円	0.3億円	元金 1.1億円 利子 △0.8億円

## 令和2年度一般会計予算総括表

(歳入)

(単位:千円・%)

款	予算額	左の内訳		備考
		特定財源	一般財源	
1 市 税	47,050,000		47,050,000	前年度予算 47,180,000 (対前年度-0.3%)
2 地方譲与税	520,000		520,000	前年度予算 480,000 (対前年度8.3%)
3 利子割交付金	70,000		70,000	前年度予算 90,000 (対前年度-22.2%)
4 配当割交付金	270,000		270,000	前年度予算 260,000 (対前年度3.8%)
5 株式等譲渡 所得割交付金	120,000		120,000	前年度予算 220,000 (対前年度-45.5%)
6 法人事業税金 交付金	260,000		260,000	前年度予算 — (対前年度皆増)
7 地方消費税 交付金	5,310,000		5,310,000	前年度予算 4,570,000 (対前年度16.2%)
8 ゴルフ場利用税金 交付金	89,000		89,000	前年度予算 80,000 (対前年度11.3%)
9 環境性能割 交付金	60,000		60,000	前年度予算 30,000 (対前年度100%)
10 地方特例交付金	290,000		290,000	前年度予算 350,000 (対前年度-17.1%)
11 地方交付税	1,140,000		1,140,000	普通交付税 910,000 特別交付税 230,000
12 交通安全対策 特別交付金	38,000		38,000	前年度予算 43,000 (対前年度-11.6%)
13 分担金及び 負担金	273,271	273,271		私立保育所利用者負担額 253,749 バスターミナル利用分担金 11,740
14 使用料及び 手数料	1,698,444	1,341,615	356,829	道路占用料 280,029 学童保育室利用料 254,356
15 国庫支出金	18,655,414	18,655,414		生活保護費等負担金 4,568,782 児童手当等負担金 3,371,915
16 府支出金	8,164,166	8,164,166		施設型給付費負担金 1,365,000 障害者介護給付費等負担金 1,310,410
17 財産収入	104,965	1,143	103,822	土地建物貸付収入 80,011 不動産売払収入 20,000
18 寄附金	76,624	4,025	72,599	一般寄附金 72,546 社会福祉事業寄附金 3,000
19 繰入金	829,280	829,280		衛生処理施設整備等基金 400,000 公共施設等総合管理基金 300,000
20 繰越金	100,000		100,000	
21 諸収入	4,018,436	3,289,311	729,125	小学校給食費 796,526 ごみ処理施設改修事業負担金 575,119
22 市債	4,512,400	3,152,400	1,360,000	建設債 3,148,900 臨時財政対策債 1,360,000
合計	93,650,000	35,710,625	57,939,375	
予算比	1.7	3.9	0.4	



# 【当初予算の主な内容】

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
<b>1 みんながいきる 人と自然が共生する持続可能なまちに ~まちづくり~</b> 					
中心市街地・まちづくり					
1	元茨木川緑地リ・デザインの推進 【公園緑地課】	元茨木川緑地を多くの人が集い憩える空間となるよう再整備していくため、引き続き利活用空間の創出に向けた検討や樹木の健全度調査等を実施する。 【財源：緑化基金繰入金 25,980】	32,258	25,980	6,278
2	南目垣・東野々宮土地区画整理の推進 【都市政策課】	広域幹線道路沿道にふさわしい土地利用を推進するため、引き続き南目垣・東野々宮土地区画整理事業への補助を行う。 【財源：市債 105,500】	140,750	105,500	35,250
市民会館跡地活用					
3	市民会館跡地エリアにおける新施設・広場の整備 【市民会館跡地活用推進課】 【21頁参照】	工事 【財源：都市構造再編集集中支援事業補助金(国) 285,500、市債 256,900】	571,000	542,400	28,600
4	市民会館跡地エリア整備事業のモニタリングの実施 【市民会館跡地活用推進課】	新施設の設計及び施工の進捗において、要求水準の達成状況を第三者的な視点でチェックするため、モニタリング業務を実施する。	16,401		16,401
5	広場活用とマネジメント体制の検討社会実験の実施 【市民会館跡地活用推進課】 【22頁参照】	「育てる広場」の実現に向けた基盤を醸成するため、広場活用における利用のルール作りや運営手法について検討するワークショップを開催するほか、市民・事業者が実際に企画・運営を行う社会実験を実施する。	10,911		10,911
駅前活性化・周辺整備					
6	阪急茨木市駅西口駅前周辺整備の推進 【市街地新生課】	駅前周辺の活性化を図り、魅力あるまちづくりの実現を図るため、費用便益分析により市街地再開発事業の評価を行うとともに、都市計画決定に向けて素案を作成する。	6,600		6,600

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
7	J R 茨木駅西口 駅前周辺整備の 推進 【市街地新生課】	駅前周辺の活性化を図り、魅力あるまちづくりの実現を図るため、まちづくり協議会を継続し整備内容等の検討を進めるとともに、事業スキーム案を作成し、再整備計画案をまとめる。	8,840		8,840
8	J R 総持寺駅周 辺整備事業 【道路交通課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庄中央線 工事、補償 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 49,500、 市債 47,200】</li> <li>・総持寺駅前線 委託、工事、土地使用料、負担金 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 48,400、 道路新設改良事業負担金(諸) 48,254、 市債 50,500】</li> <li>・その他(公共嘱託登記)</li> </ul>	264,860	243,854	21,006
9	阪急総持寺駅西 口駅前交通広場 整備事業 【道路交通課】	委託 【財源：市債 10,800】	12,000	10,800	1,200
公共交通・交通安全					
10	モノレールの駅 における可動式 ホーム柵設置へ の補助 【道路交通課】	駅ホームにおける利用者の安全対策を図るため、平成30年度からの継続事業として、可動式ホーム柵を設置する鉄道事業者への補助を行う。 対象：宇野辺駅(大阪高速鉄道(株))	21,868		21,868
11	モノレール駅自 転車駐車場の駐 車台数の拡充 【建設管理課】	駅周辺部における放置自転車対策を推進するため、モノレール彩都西駅・豊川駅自転車駐車場の駐車台数を拡充する。	20,321		20,321
道路交通					
12	道路新設・改良 事業(補助分) 【道路交通課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿久庄二丁目安威一丁目線 委託 【財源：市債 4,500】</li> <li>・天王一丁目沢良宜西二丁目線 工事、負担金 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 30,250、市債 48,800】</li> </ul>	89,610	83,550	6,060
13	道路新設・改良 事業(単独分) 【道路交通課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沢良宜西一丁目玉島台線 工事、用地 【財源：市債 17,100】</li> <li>・沢良宜西四丁目地区内線 委託</li> <li>・上穂東町4号線ほか 委託</li> <li>・その他 委託、負担金</li> </ul>	46,492	17,100	29,392

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
14	歩道設置事業 【道路交通課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田中町西河原線 委託 【財源：市債 2,200】</li> <li>・松下町西穂積線 委託 【財源：市債 1,800】</li> <li>・通学路カラー舗装 工事 【財源：市債 1,500】</li> <li>・バリアフリー推進（段差解消、点字ブロック等） 工事 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 5,000、市債 4,500】</li> <li>・自転車レーン整備 工事 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 2,750、市債 2,000】</li> <li>・その他（歩道段差改良、横断歩道新設等） 委託、工事、負担金</li> </ul>	52,376	19,750	32,626
北部地域のプロジェクト					
15	ダム関連事業 【北部整備推進課、 道路交通課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>[車作1号線] 工事 【財源：水源地域整備負担金(諸) 3,751、市債 88,400】</li> <li>[安威川ダム周辺整備事業] 委託 【財源：水源地域整備負担金(諸) 18,249、市債 13,100】</li> </ul>	150,112	123,500	26,612
16	いばきたデザイン プロジェクトの推進 【北部整備推進課】	「山とまちをつなぐ」をテーマに活動(関係)人口の増加を図るため、引き続き大学と連携して、市内外にアピールできる地域の魅力等を取りまとめたプロモーション冊子を作成する。	3,333		3,333
市営住宅の長寿命化					
17	市営住宅の長寿 命化の推進 【建築課】	施設の長寿命化を図るため、外壁改修工事等を行う。 委託（外壁・屋上防水） [道祖本住宅第6、7棟] 工事（外壁・屋上防水） [道祖本住宅第4、5棟] (給排水改修) [道祖本住宅第4、5棟] [総持寺住宅第1、2棟] 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 47,000、 市債 229,000】	276,000	276,000	
下水道等事業					
18	[下水道等事業会計] 中央ポンプ場の 改築方針の検討 【下水道総務課、 下水道施設課】	下水道施設の機能保全及び継続的なサービスの提供を図るため、供用開始後50年が経過する中央ポンプ場について改築に向けた方針等を検討する。	9,900		9,900

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
19	[下水道等事業会計] ポンプ場整備事業 【下水道総務課、 下水道施設課】	[大池ポンプ場] 工事 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 47,940、 企業債 162,000】	210,000	209,940	60
20	[下水道等事業会計] 公共下水道整備 事業 【下水道総務課、 下水道施設課】	委託、工事、負担金 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 130,500、 受益者負担等 8,653、企業債 574,600】	739,161	713,753	25,408
21	[下水道等事業会計] 下水道施設の長 寿命化 【下水道総務課、 下水道施設課】	工事、負担金 【財源：社会資本整備総合交付金(国) 3,200、企業債 2,000】	12,000	5,200	6,800
22	水路施設の長寿 命化 【下水道施設課】	水路施設の長寿命化を図るため、劣化度調査の結果をふまえ、 各排水区において計画的に補修工事を行う。 工事[中央排水区、大池排水区]	30,000		30,000
緑化推進					
23	緑の基本計画の 中間見直し 【農とみどり推進 課】	緑化活動の活性化や元茨木川緑地リニューアル等の進捗状況を 把握するとともに、計画の実効性を高めるため、緑の基本計画 の中間見直しを行う。	1,556		1,556
環境・ごみ処理					
24	地球温暖化対策 実行計画区域施 策編の改定 【環境政策課】	地域の特性を踏まえた温室効果ガス削減に向けた取組みを総合 的かつ計画的に実施するため、地球温暖化対策実行計画区域施 策編を改定する。	6,542		6,542
25	災害廃棄物処理 計画の策定 【資源循環課】	大規模災害時に発生した廃棄物の円滑な処理を推進するため、 災害時における処理体制や対策等をまとめた災害廃棄物処理計 画を策定する。	2,313		2,313
26	環境衛生セン ターごみ処理施 設の長寿命化の 推進 【環境事業課】	ごみ処理施設の長寿命化を図るため、令和2年度から4年度に おいて、熔融炉等の基幹的設備の改良工事を行う。 工事 【財源：二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(国) 414,150、ごみ処理施設改修事業負担金(諸) 318,835、衛生処理施設整備等基金繰入金 229,300、 市債 388,500】	1,351,900	1,350,785	1,115

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
27	環境衛生センター第1工場建屋の補修 【環境事業課】	ごみ処理施設の長寿命化を図るため、老朽化した第1工場建屋を補修する。 工事 【財源：ごみ処理施設改修事業負担金(諸) 143,092、衛生処理施設整備等基金繰入金 102,900、市債 174,400】	420,860	420,392	468
28	広域処理に向けたごみ処理施設の場内整備 【環境事業課】	廃棄物の広域処理に伴うごみ処理施設場内の整備にあたり、酸素発電棟などの設備を解体撤去する。 工事、委託料(発注支援) 【財源：廃棄物処理施設整備交付金(国) 1,314、ごみ処理施設改修事業負担金(諸) 94,230、衛生処理施設整備等基金繰入金 67,800、市債 114,800】	278,464	278,144	320
29	いばらきの生きもの博の開催 【環境政策課】	生きものに触れる機会の提供や生物多様性に関する情報の総合的な発信により、身近な自然環境への関心を高めるため、助成金を活用し、中央図書館でいばらきの生きもの博を開催する。 <期間>令和2年8月3日~10日(予定) 【財源：環境保全促進助成金(諸) 1,000】	1,022	1,000	22
30	路上喫煙防止対策の充実 【市民生活相談課】	駅周辺における安全及び健康的な生活環境を確保するため、新たに路上喫煙禁止地区を指定し、マナー推進員による啓発等を行う。【予算総額：5,790】 地区指定：阪急及びモレール南茨木駅周辺、JR総持寺駅周辺	2,710		2,710

## 2 らしさをいかす 次代の茨木を担う人を育むまちに ~教育~



### 待機児童対策・保育環境の充実・学童保育

1	私立保育所等の建設補助 【保育幼稚園総務課】	待機児童の解消と保育環境の充実を図るため、私立保育所、認定こども園の建替え等にかかる費用を補助する。 【財源：保育所等整備交付金(国) 526,008、福祉事業推進基金繰入金 40,000】 ・令和元年度当初予算債務負担行為設定分 ・令和2年度当初予算債務負担行為設定分	650,136	566,008	84,128
2	私立小規模保育事業への保育士用宿舎借上げ費用の補助 【保育幼稚園事業課】	保育士人材を確保するとともに就業継続を支援し働きやすい環境を整備するため、私立小規模保育事業所等に対して保育士の宿舎借上げ費用の一部を補助する。 <補助対象> [国基準]10年目までの常勤保育士(年間39万3,000円) [市基準]11年目以上の常勤保育士(年間17万3,000円) 【財源：保育対策総合支援事業補助金(国) 1,310】	2,138	1,310	828

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
3	公立保育所の長 寿命化の推進 【保育幼稚園総務 課】	工事（春日保育所） 【財源：市債 156,600】	174,012	156,600	17,412
4	学童保育の夏休 み期間預かりの モデル実施 【学童保育課】	学童保育室利用の利便性の向上や適正化・効率化を図るため、 モデル事業として、11か所で夏季休業期間のみの預かり事業を 実施する。 【財源：子ども・子育て支援交付金(国) 214、(府) 214、 学童保育室預かり料 1,260】	1,688	1,688	
子ども・若者の居場所対策					
5	子ども・若者自 立支援センター 体制の充実 【こども政策課】	不登校やひきこもりなど様々な生きづらさを抱える子ども・若 者とその保護者への個別支援体制を確保するとともに、他機関 との連携支援体制を強化するため、子ども・若者自立支援セン ターの体制を拡充する。【予算総額：17,360】	2,893		2,893
学力向上					
6	茨木っ子キャリ アパスポートの 作成 【学校教育推進課】 【23頁参照】	失敗を乗り越える力や他者と協働する力など、テストでは測る ことが困難な「非認知能力」を育成するため、活動記録の振り 返りにより成長を確認するキャリアパスポートを作成する。 ＜対象＞公私立保育園・公私立幼稚園等に通う4・5歳児、 公立小学1年～中学3年生	6,648		6,648
7	いま未来手帳の 活用 【学校教育推進課】 【23頁参照】	中学生のメタ認知能力（自身を客観的に見る力）を育成するた め、振り返りや日々のスケジュール管理等を行う「いま未来手 帳」を活用する。 ＜対象＞中学校の生徒・教員	4,264		4,264
8	リーディングス キルテストの実 施 【学校教育推進課】 【23頁参照】	文章や図表を正確に読み取る力を育成し、課題の分析により授 業における国語力の向上を図るため、小学6年生を対象にリー ディングスキルテストをモデル実施する。	985		985
9	プログラミング 教育の推進 【教育センター】 【23頁参照】	令和2年度から小学校で必修化され、中学校においても新学習 指導要領で内容の充実が予定されているプログラミング教育を 推進するため、教科書学習で活用するプログラミング教材を導入 する。	1,611		1,611

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
10	スクールサポーターの配置 【学校教育推進課】 【23頁参照】	各小中学校のニーズに応じた柔軟なサポートを行うことにより支援体制の充実を図るため、各種支援員をスクールサポーターとして統合する。	222,321		222,321
<b>教育環境の充実</b>					
11	小中学校トイレの環境改善（洋式化等） 【施設課】	学校施設の環境改善を図るため、老朽化したトイレの改修（洋式化等）に向けた設計を行う。 委託[小]（三島、中条、中津） [中]（豊川、北） 【財源：市債 18,000】	24,000	18,000	6,000
12	小中学校へのエレベーター設置 【施設課】	対象児童の入学に伴い、校舎にエレベーターを設置する。 委託（山手台小、耳原小、養精中） 工事（中条小） 【財源：学校施設環境改善交付金(国)5,443、市債 87,100】	121,700	92,543	29,157
13	小学校校舎の長寿命化の推進 【施設課】	施設の長寿命化を推進するため、外壁改修工事等を行う。 委託（山手台小） 工事（中津小） 【財源：学校施設環境改善交付金(国)6,652、市債 23,000】	37,300	29,652	7,648
<b>就学奨励費</b>					
14	就学援助制度における入学準備金支給単価等の増額 【学務課】	子どもの貧困対策及び保護者の負担軽減を図るため、国の新入学用品費等の単価の引き上げに合わせて、入学準備金等の支給単価を増額する。【予算総額 266,068】 ・小学校：現行50,600円→51,060円 ・中学校：現行57,400円→60,000円 ほか 【財源：小・中学校特別支援教育就学奨励費補助金(国) 55】	1,896	55	1,841
<b>生涯学習</b>					
15	(仮称)生涯学習推進計画の策定 【文化振興課】	多様化する学習ニーズへの対応や学習成果がいかせる環境を整備するため、令和元年度に作成の素案をもとに生涯学習のあり方や方向性を示す(仮称)生涯学習推進計画を策定する。	3,082		3,082
<b>スポーツの推進</b>					
16	東京2020オリンピックホストタウンの取組みの実施 【スポーツ推進課】 【24頁参照】	ホストタウンとしてオリンピック・パラリンピックへの機運の向上を図るため、ホッケーのオーストラリア代表及び水球のイタリア代表の事前キャンプの実施にあたり、交流試合や歓迎セレモニー等を行う。 【財源：オリンピックチケット代実費負担分(諸) 157】	18,594	157	18,437

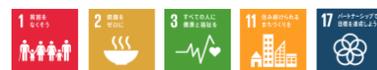
(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
17	東京2020オリンピック・パラリンピックパブリックビューイングの実施等 【スポーツ推進課】 【24頁参照】	オリンピック・パラリンピックへの機運の向上を図るため、本市ゆかりの選手の出場を懸垂幕や横断幕等の掲出により周知するとともに、出場試合のパブリックビューイングを実施する。	1,581		1,581
18	中央公園北グラウンドの整備 【スポーツ推進課】	中央公園南グラウンドの閉鎖にあたり、グラウンド利用を確保するため、中央公園北グラウンドの拡張改良工事を行う。 【財源：市債 249,000】	270,000	249,000	21,000
19	福井市民体育館長寿命化の推進 【スポーツ推進課】	施設の長寿命化を推進するため、外壁改修工事等を行う。 工事（外壁改修・屋上防水） 【財源：公共施設等総合管理基金 5,500、市債 49,500】	55,000	55,000	

## 公民館・図書館

20	公民館のエレベーター設置等 【社会教育振興課】	利用者の利便性の向上を図るため、エレベーターの設置工事等を行う。 手数料（郡山、玉島） 委託（見山） 工事（エレベーター設置等：玉島、外壁改修等：郡山） 【財源：公共施設等総合管理基金 18,014、市債 171,300】	190,393	189,314	1,079
21	図書館への予約受取コーナーの導入 【中央図書館】	図書館利用の利便性の向上及び窓口業務の効率化を図るため、図書館分館に予約資料（図書・雑誌・CD等）の受取コーナーを導入する。 〔導入図書館〕水尾・穂積	1,092		1,092

## 3 いのちを守るとともに支え合い・健やかに暮らせるまちに ～福祉～



## 地域福祉

1	総合保健福祉計画（第2次）の見直し 【地域福祉課】	総合保健福祉計画（第2次）の分野別計画である高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障害福祉計画・障害児福祉計画の次期計画の策定等を行う。	10,698		10,698
2	（仮称）地区保健福祉センターの整備 【地域福祉課、相談支援課】	地域共生社会の実現と市民の健康づくりを推進するため、包括的な相談支援と疾病・介護予防事業等を一体的に実施する拠点として（仮称）地区保健福祉センターの整備等を行う。 【財源：福祉事業推進基金繰入金 60,000、市債 17,600】	83,082	77,600	5,482

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
<b>地域医療・健康増進</b>					
3	ロタウイルスワクチンの定期接種化 【保健医療課】	令和2年10月から新たに定期接種化されるロタウイルスの予防接種を実施する。 <対象者>令和2年8月生まれ以降の者	28,959		28,959
4	[一般会計+国保特会] いばらき健活ポイントの拡充 【保健医療課】	いばらき健康マイレージへの参加促進を図るため、歩数ポイントの目標値を見直すとともに、ロコミを活用した友達ポイント(1人紹介につき300P)を追加する。 【予算総額：21,704】	6,445		6,445
<b>高齢者福祉・介護</b>					
5	[介護特会] コミュニティデイハウスの増設 【長寿介護課】	要支援認定者等を対象として介護予防の運動・体操等を行う通所型サービスB事業を実施するコミュニティデイハウスを新たに4か所整備する。【予算総額：133,650】 ・箇所数：現行13か所→17か所 【財源：地域支援事業交付金(国)9,500、(府)4,750、保険料19,000】	38,000	33,250	4,750
6	[介護特会] 大学連携による介護予防プログラムの実施 【長寿介護課】	大学との連携により、効果的な介護予防事業を推進するため、コミュニティデイハウスの利用者やスタッフを対象に、認知症予防や口腔指導プログラムを実施する。 【財源：地域支援事業交付金(国)173、(府)86、保険料347】	694	606	88
7	地域密着型介護施設の整備 【長寿介護課】	住み慣れた地域における高齢者の生活を支援するため、地域密着型介護施設の整備事業所に対して開設準備に係る費用を補助する。 ・(社福)弘道福祉会(開設場所：太田東芝町) ・地域密着型特別養護老人ホーム 1か所 ・小規模多機能型居宅介護施設 1か所 ・認知症対応型共同生活介護施設 1か所 【財源：地域医療介護総合確保基金事業費補助金(府)55,374】	55,374	55,374	
<b>障害者福祉</b>					
8	障害者基幹相談支援センターの機能強化 【相談支援課】	虐待等の要支援事案や日常生活相談等について、医療的な面からの支援を強化するため、基幹相談支援センター(相談支援課内)に保健師を配置する。 【財源：地域生活支援事業補助金(国)1,848、(府)924】	3,697	2,772	925

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
9	障害福祉サービス認定給付専門員の配置 【障害福祉課】	障害者の個々の状況を把握し適切な支援へとつなげるため、サービス支給に係る確認等を行う認定給付専門員を配置する。 【財源：地域生活支援事業補助金(国)3,783、(府)1,891】	7,567	5,674	1,893
<b>生活困窮・生活保護</b>					
10	生活保護世帯の子どもと養育者の食育支援の拡充 【生活福祉課】	生活保護世帯における子どもの適切な食習慣を確立するため、令和元年度から実施している栄養指導や健康教育等の実施場所を拡充する。 ・現行：4か所→5か所 【予算総額：1,321】 【財源：生活困窮者自立支援事業等負担金(国)575】	575	575	
<b>国民健康保険</b>					
11	[国保特会+後期特会]国民健康保険等における納付コールセンターの拡充 【保険年金課】	保険料に係る問合わせ対応の充実及び収納率の向上を図るため、納付コールセンターの業務について、保険料賦課時の電話受付や被保険者の所得照会等の事務を拡充する。 【予算総額：33,616】 【財源：保険給付費等交付金(府)12,686】	12,686	12,686	
<b>4 活気あふれる 都市活力があふれる心豊かで快適なまちに ～経済～</b>					
					
<b>文化振興・歴史</b>					
1	姉妹都市（ミネアポリス市）との交流の推進 【文化振興課】	国際文化の交流・理解の促進を図るため、ミネアポリス市との姉妹都市締結40周年を記念し、市代表団の派遣や姉妹都市からの訪問団受入を行う。	4,027		4,027
2	第2回川端康成青春文学賞の実施 【文化振興課】	「川端康成が学んだ教育のまち茨木」を全国に発信・PRするため、「第2回川端康成青春文学賞」を実施する。	941		941
3	ザビエル像発見100周年記念事業の実施 【歴史文化財課】	本市に残された貴重な歴史遺産の魅力を広く市内外に周知するため、キリシタン遺物史料館において実施する企画展とあわせ、文化財資料館においてザビエル像発見100周年記念企画展やメダイ铸造体験を実施する。	1,839		1,839

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
<b>農林業振興</b>					
4	新たな人・農地プランの策定 【農とみどり推進課】	今後の農地利用を担う中心経営体への集約化に関する方向性をまとめるため、大岩地区において地域の意見をふまえた新たな人・農地プランを策定する。	3,614		3,614
5	農業祭における木材利用講習会等の実施 【農とみどり推進課】	森林に対する知識を深めるとともに、木材利用の普及啓発を図るため、森林環境譲与税を活用し、農業祭においてDIYの技術講習会や森林に関する講演会等を実施する。 【予算総額：5,300】 【財源：森林環境譲与税基金繰入金 300】	300	300	
6	ため池防災減災事業の実施 【農とみどり推進課】	農業灌漑用ため池としての機能を回復し、農業経営の安定化を図るため、矢上池の堤体や取水設備を更新する。	2,340		2,340
7	農村総合整備事業の実施 【農とみどり推進課】	地域の特性に応じた農業生産基盤と親水空間等を整備するため、国庫補助金等を活用し、長谷水路の改修や銭原川の親水護岸整備を行う。 工事 【財源：農山漁村地域整備事業補助金(国) 8,000、 農村総合整備事業補助金(府) 2,400、 農村総合整備事業分担金(分) 800、市債 4,300】	16,000	15,500	500

## 5 いざ、に備えるとともに備え命と暮らしを守るまちに ～安全～



### 防災・防犯対策

1	「国土強靱化」地域計画の策定 【政策企画課】	大規模災害等から市民の生命・身体・財産を保護するとともに、迅速な復旧復興ができる強靱なまちづくりを推進するため、国土強靱化地域計画を策定する。	1,524		1,524
2	災害情報伝達における自動情報配信サービスの導入 【危機管理課】 【25頁参照】	災害時に迅速な情報の入手や避難行動へつなげるため、インターネット等を利用していない・利用できない登録者に対して架電により避難情報等を自動で配信するサービス等を導入する。	8,244		8,244
3	受援計画の策定及び業務継続計画の修正 【危機管理課】	災害時に人的・物的支援の受入れを円滑に行うため、2か年で受援計画を策定するほか、地域防災計画の見直しによる組織体制の変更に伴い、業務継続計画等を修正する。 ＜債務負担行為設定＞ 期 間：令和2年度～令和3年度 限度額：12,000千円			

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
4	洪水・内水ハザードマップの更新 【危機管理課】	国の淀川浸水想定区域や大阪府の安威川等浸水想定区域・土砂災害警戒区域等の見直しを受けて、市域版の「洪水・内水ハザードマップ」を更新する。	37,282		37,282
5	地域版避難所運営マニュアルの作成 【危機管理課】	避難者が安心して利用できる避難所運営を行うため、自主防災組織や施設管理者等とのワークショップ等を通じて、実効性のある地域版避難所運営マニュアルを作成する。	5,023		5,023
6	地震災害初動確認訓練の実施 【危機管理課】	発災初動期の混乱を最小限に抑え被害の軽減を図るため、市民や自主防災組織等と避難所開設や設営に係る動作確認を行う防災訓練を実施する。	4,950		4,950
7	災害用備蓄品の増強 【危機管理課】	避難所の生活環境の改善を図るとともに、災害時における携帯電話の利用ニーズに対応するため、指定避難所（75か所）に投光器と携帯充電機器を配備する。	5,034		5,034
8	通学路見守り用カメラ等の更新 【危機管理課】	通学路見守り用カメラが令和3年9月に更新時期を迎えることから、既存の街頭犯罪抑止防犯カメラと合わせて、画像取得履歴等の遠隔確認が可能な機種に更新する。 ＜債務負担行為設定＞ 期 間：令和2年度～令和8年度 限度額：166,200千円			
9	消防分署の長寿命化の推進 【消防総務課】	施設の長寿命化を推進するため、外壁改修工事等を行う。 工事(北辰分署) 【財源：公共施設等総合管理基金 93,745】	127,932	93,745	34,187
10	消防車両・機器の整備 【警備課】	救急車1台、高度救命用資機材1組、スモールタンク車1台、軽積載車2台、小型動力ポンプ2台、空気呼吸器2台、空気ボンベ20本、AED8台	111,487		111,487
<b>耐震対策</b>					
11	住宅・建築物耐震改修促進計画の見直し 【居住政策課】	国の国土強靱化基本計画等と整合を図るとともに、現状の住宅戸数や耐震化率・目標年度等の修正を行うため、住宅・建築物耐震改修促進計画の見直しを行う。	2,500		2,500

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
12	ブロック塀の耐震化補助金の創設 【居住政策課】	耐震診断が義務化された路線において、ブロック塀等の耐震化を促進するため、調査において対象となったブロック塀等の耐震診断・撤去・改修に係る費用を補助する。 ＜補助対象＞昭和56年以前に造られた長さ8m超 かつ高さ80cm超のブロック塀等 ＜補助額＞診断：10m未満=1mあたり5,000円 10m以上=1mあたり200円+48,000円 除却：1mあたり31,000円 新設：1mあたり44,000円 【財源：社会資本整備総合交付金(国)4,755】	9,510	4,755	4,755
13	木造住宅に係る耐震診断費用補助の拡充 【居住政策課】	木造住宅の耐震改修を促進し、安全・安心なまちづくりを推進するため、大阪府が耐震対策推進事業補助金における耐震診断に係る限度額を変更することに伴い、補助上限額を拡充する。 【予算総額：5,000】 ＜内容＞補助額：現行45,000→変更後50,000円 【財源：社会資本整備総合交付金(国)250、耐震対策推進事業補助金(府)87】	500	337	163
14	橋梁新設改良事業 【道路交通課】	あけぼの橋 工事 【財源：社会資本整備総合交付金(国)55,000、市債145,800】	217,090	200,800	16,290
15	小中学校外周塀の改修 【施設課】	安全安心な学校環境を整備するため、小中学校の外周塀を改修しフェンスを設置するにあたり設計委託を行う。 委託[小](中条小、豊川小、水尾小、玉島小) [中](西中、東雲中)	3,800		3,800
16	[下水道等事業会計] 下水道施設の耐震化 【下水道総務課、下水道施設課】	委託 工事 【財源：社会資本整備総合交付金(国)347,531、企業債516,400】	877,138	863,931	13,207

## 6 議論を重んじる 対話重視で公平公正な市政運営 ～対話～



### 地域コミュニティ

1	コミュニティセンターの長寿命化の推進 【市民協働推進課】	施設の長寿命化を推進するため、外壁改修工事等を行う。 工事(大池コミュニティセンター) 委託(春日コミュニティセンター) 【財源：市債203,900】	226,643	203,900	22,743
---	---------------------------------	--	---------	---------	--------

### 人権・男女共同参画

2	第2次人権施策推進計画中間見直しに向けた市民意識調査の実施 【人権・男女共生課】	人権施策の効果的な推進にあたり、近年の社会情勢等をふまえて施策実現への取組みを進めるため、第2次人権施策推進計画の中間見直しに向けた意識調査を実施する。	3,647		3,647
---	---	--	-------	--	-------

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
3	第3次男女共同参画計画策定に向けた市民意識調査の実施 【人権・男女共生課】	男女共同参画に関する施策の効果的な推進にあたり、現状における課題を的確に捉え取組みを着実に進めるため、第3次男女共同参画計画の策定に向けた意識調査を実施する。	4,160		4,160
4	いのち・愛・ゆめセンターの長寿命化の推進 【人権・男女共生課】	施設の長寿命化を推進するため、外壁工事等を行う。 工事（沢良宜） 【財源：地方改善施設整備費補助金（府）88,128、市債 23,500】	117,505	111,628	5,877
公共施設等マネジメント					
5	公共施設構造体耐久性調査の実施 【財産活用課】	対象建築物の構造上の耐用年数を把握するため、耐久性や劣化度等について継続して調査する。	15,840		15,840
6	市役所本館南館空調設備の更新 【総務課】	空調設備に使用されている冷媒ガスが、国内生産廃止となることを踏まえ、市役所本館・南館の空調設備更新において、設備の合理化や維持の効率化に向けた設計を行う。 【財源：公共施設等総合管理基金 6,122、市債 18,100】	24,222	24,222	
7	新たな公共施設予約システムの導入 【財産活用課】 【26頁参照】	ICTの活用による市民サービスの向上を図るとともに、効率的な予約により施設の利用を促進するため、新たな公共施設予約システムを導入する。	23,456		23,456
行財政運営					
8	次期総合戦略の策定 【政策企画課】	活動人口の増加やまちの活性化に向けたまちづくりを推進し、将来にわたって活力ある地域社会を実現するため、次期地方版総合戦略を策定する。	1,881		1,881
9	情報システムの全体最適化 【情報システム課ほか】	庁内におけるシステム管理の効率化を図るため、住基システムや介護保険システムの再構築など、引続き庁内システムの最適化を推進する。	192,748		192,748

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
10	総合アプリの機能拡充 【情報システム課】	きめ細かなサービスの提供と利便性の向上を図るため、一時保育等の予約やエコポイントの管理機能等を総合アプリに追加する。【予算総額 9,069】	5,940		5,940
11	住民税等におけるキャッシュレス納付の導入 【収納課】	24時間対応の納税環境を整備するとともに、多様な納付手段を確保し収納率の向上を図るため、クレジットカード収納やモバイル収納等を導入する。	2,063		2,063
12	ハラスメント対策の推進 【消防総務課】	職員のハラスメントに対する意識の向上を図るとともに、組織の現状や課題の把握によりハラスメントを防止するため、(仮称)ハラスメント等撲滅推進会議の設置やハラスメント研修等を行う。 【財源：疾病予防講習会補助金(諸) 150】	616	150	466

[ 継続費・債務負担行為 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費
<b>継続費</b>		
環境衛生センター宮繕事業 【環境事業課】	令和2年度～令和4年度継続事業 [総額] 9,564,940 [年割額] (令和2年度)1,351,900 (令和3年度)4,520,340 (令和4年度)3,692,700	9,564,940
<b>債務負担行為</b>		
市民会館跡地エリア活用事業 (モニタリング支援事業) 【市民会館跡地活用推進課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和3年度～5年度 [限度額] 28,457	28,457
受援計画策定等事業 【危機管理課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和2年度～令和3年度 [限度額] 12,000	12,000
通学路見守り用カメラ設置事業 (その2) 【危機管理課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和2年度～令和8年度 [限度額] 166,200	166,200
私立保育所等建設補助事業 【保育幼稚園総務課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和3年度 [限度額] 476,886	476,886

[ 特別会計 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
特別会計				
財産区特別会計	対前年度比較(当初) [歳入]	61,241		
	繰越金 5,030,889(対前年度)	61,248	5,031,427	5,031,427
	[歳出] 地方振興事業費 5,028,100(対前年度)	61,242		0
国民健康保険事業特別会計	対前年度比較(当初) [歳入]	107,009		
	保険料 5,705,291(対前年度)	26,568	26,907,712	24,580,306
	府支出金 18,872,991(対前年度)	161,359		
	一般会計繰入金 2,161,198(対前年度)	△80,596		
	[歳出] 保険給付費 18,440,892(対前年度)	109,438		
国民健康保険事業費納付金 7,521,956(対前年度)	15,051			
後期高齢者医療事業特別会計	対前年度比較(当初) [歳入]	306,111		
	保険料 3,603,662(対前年度)	200,789	4,341,686	3,607,162
	一般会計繰入金 724,524(対前年度)	104,448		
	[歳出] 広域連合納付金 4,183,333(対前年度)	252,486		734,524
介護保険事業特別会計	対前年度比較(当初) [歳入]	817,418		
	保険料 4,267,882(対前年度)	△91,116	19,605,650	16,420,033
	国庫支出金 4,060,445(対前年度)	253,659		
	支払基金交付金 5,035,824(対前年度)	199,787		
	一般会計繰入金 3,085,616(対前年度)	258,929		
	[歳出] 保険給付費 17,807,801(対前年度)	763,832		
	地域支援事業費 1,246,967(対前年度)	△9,283		
			3,185,617	

[ 公営企業会計 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費
公営企業会計		
下水道等事業会計	対前年度比較(当初)	△389,194 3.3%減
	・収益の支出 6,268,236 ・資本の支出 4,972,835 1. 汚水処理人口 : 282,156 人 2. 汚水処理戸数 : 126,638 戸 3. 排水面積 : 2,772 ha 〔参考(一般会計)〕下水道等事業会計繰出金 1,814,674 (△342,067 15.9%減)	11,241,071
水道事業会計	対前年度比較(当初)	△51,151 0.7%減
	・収益の支出 5,218,457 ・資本の支出 2,544,090(設備改良費 1,518,335) 〔総給水量 30,155,500m <sup>3</sup> 〕 〔参考(一般会計)〕水道事業会計繰出金 9,556 (△35,919 79.0%減)	7,762,547

## 市民会館跡地エリア新施設及び広場の整備

令和元年7月31日付けで募集要項及び要求水準書を公表したところ、3者から参加表明があり、令和2年1月18日に開催した第5回市民会館跡地エリア整備事業者候補者選定委員会において、受託候補者を選定しました。

〈受託候補者〉 竹中工務店・伊東豊雄建築設計事務所共同企業体

〈次点者〉 鹿島建設・NASC共同企業体

《債務負担行為(令和2～5年度)15,280,000千円、令和2年度:工事費571,000千円》

新施設及び広場のイメージパース  
 (北西から見た整備予定地(現・中央公園南グラウンド))



新施設及び広場整備に係るスケジュール(予定)

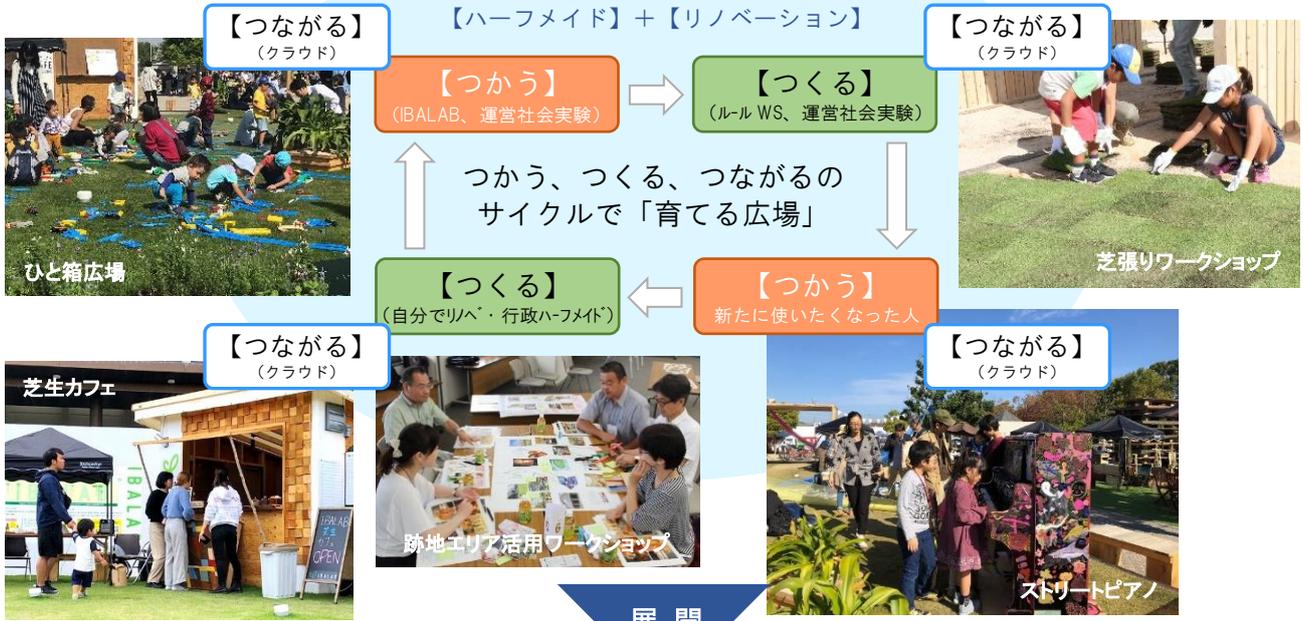
令和2年度				令和3年度					令和4年度					令和5年度				令和6年度													
4	...	7	...	10	11	12	1	...	6	7	8	9	...	4	5	...	8	9	10	11	12	...	3	...	7	8	9	10	...	4	...
基本設計				実施設計					地下躯体工事					検査・竣工																	
準備工事				準備工事					掘削・地下躯体工事					外装工事																	
									大ホール仕上工事					部分供用開始(ホールを除く)																	
									外構工事									全館供用開始													

# 広場活用とマネジメント体制の検討 ~IBALAB@暫定広場~

イバラボ

市民会館跡地を活用した暫定広場（令和2年9月供用開始予定）では、市民と行政が一緒に、「つかう」と「つくる」を繰り返し、多様な人が「つながり」ながら育てていく広場とします。

図:「つかう」「つくる」「つながる」サイクルイメージ



《委託料 10,911 千円》

## 1 ルールを考えるワークショップ

「つかう」 「つくる」

「禁止事項」を決めるのではなく、みんなで広場で「やりたいこと」（使い方）を考えて、その「やりたいこと」を続けていくためのルールをワークショップで考えます。あくまで「使う」を前提とした、みんなで考えて実行する「育てる広場」のルール作りです。

〈従来の看板のイメージ〉



禁止事項のみをルールとしてまとめた内容

〈ワークショップで作成する看板のイメージ〉



「使う」を前提として使い方をまとめた内容

## 2 【リノベ×広場】ベンチ DIY ワークショップ

「つながる」 「つくる」

広場で使うベンチや屋台などのファニチャーを「リノベのいばらき」とコラボして、みんなでDIYします。

## 3 「使う」を進めるマネジメント社会実験

「つながる」 「つかう」

市民や市内事業者にも、広場の企画や運営に直接関わってもらい、みんなの「使う」をさらに進める社会実験を行うなど、将来的なマネジメント体制を考えます。

第5次計画(R2~R6年度)  
**茨木っ子プラン ネクスト5.0**  
 一人も見捨てへん教育

● 最重点の取組み

● 茨木っ子キャリアサポート  
 《6,648 千円》

● ネットリテラシー教育  
 ネットやゲームの実態アンケートを実施し、結果を分析するとともに、子どもたちが適切なスマホ等の使い方を自ら考える茨木っ子スマホ会議を開催。

● リーディングスキルテスト  
 《985 千円》

● 確かな言語力を育む

● 確かな学力を育成する

● 健康・体力を増進する

● ICT 整備と活用を進める

● 学校の課題対応を支援する

● 教職員の資質を向上させる

● これからの社会を  
 生きる力を育む

● プログラミング教育  
 《1,611 千円》

● いま未来手帳  
 《4,264 千円》

● ともに学びともに育つ  
 教育を進める

● 支援教育をすべての教育活動の基盤として取り組む  
 障害のある児童生徒や発達等に課題のある児童生徒を正しく理解した支援や、ともに学びともに育つ集団づくりなど、支援教育をすべての教育活動の基盤とすることで、すべての児童生徒に対して、きめ細やかで質の高い教育活動を行う。

● いじめ不登校対策を  
 充実させる

● 豊かな人間性を育む

● 人権教育を推進する

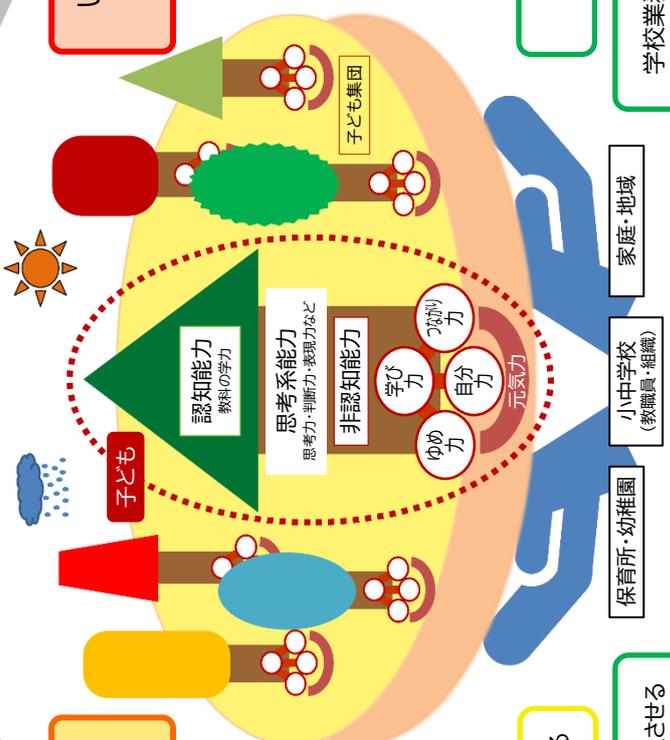
● 保幼小中連携を推進する

● 地域連携を推進する

● 学校業務改善を推進する

● スクールサポーター  
 《222,321 千円》

● 小中学校の取組みを支える人的支援



● 茨木型保幼小中連携教育をさらに推進するとともに、市内の私立保育園・幼稚園との連携を充実させる。

● すべての学校で、業務改善や教職員の働き方改革を進め、教職員の長時間労働の縮減に努める。

## 「する」「見る」「支える」でスポーツを推進 東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催を契機とした主な取組

スポーツを「する」だけでなく、「見る」「支える」といった視点でも施策に取り組み、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を契機としたスポーツ参画人口の増加をめざします。



### 1 オリンピック聖火リレー 《負担金 22,280 千円》 ※令和元年度 繰越明許費事業 する 見る 支える

- ◎令和 2 年 4 月 14 日(火)、午後
- 〈コース〉 畑田東交差点南 ⇒ 生涯学習センター前 ⇒ 中央図書館前 ⇒ 西田中町交差点 ⇒ 川端康成文学館前 ⇒ 高橋交差点 ⇒ 茨木市役所前
- ◎市民による沿道警備ボランティア
- ◎ミニセレブレーション（市民交流イベント）〈場所〉 中央公園南グラウンド

### 2 本市ゆかりのオリンピック・パラリンピアンを応援 《消耗品費、印刷製本費等 926 千円》 見る 支える

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの出場が決定した本市ゆかりのアスリートを紹介し、オリンピックを身近に感じ、スポーツに興味を持てるよう取組を進めます。
- ◎懸垂幕、横断幕の設置
  - ◎応援するのぼりを公共施設に設置 など

### 3 オーストラリアのホストタウン 《負担金、消耗品費 14,193 千円》 する 見る 支える

- オリンピック・パラリンピック開催年にあたり、ホストタウンとしてさらに交流を深めるとともに、国際交流の推進を図ります。
- ◎オーストラリアホッケー代表の事前キャンプの実施
  - ◎ホッケー教室の開催

### 4 イタリアのホストタウン 《負担金、消耗品費 4,401 千円》 する 見る 支える

- 本市の中心部に位置する茨木高等学校の水球プールに、新たにホストタウンとなった世界強豪であるイタリア代表チームを迎え、市民交流イベント等を実施します。
- ◎イタリア水球代表の事前キャンプの実施
  - ◎国際親善試合に市民を招待
  - ◎小中学生対象の水球体験教室を実施

### 5 パブリックビューイング 《委託料、負担金等 655 千円》 見る 支える

- 大型スクリーンによるライブ中継を通じて、観戦者が大会の感動と興奮を共有し、臨場感や会場との一体感を味わえる場を提供します（※パラリンピック選手の出場競技を中継）。
- ◎パブリックビューイングで迫力あるプレーを観戦
  - 〈場 所〉 イオン茨木ジョイプラザ
  - 〈開催日〉 8 月（予定）

※ホストタウンとなっているホッケー（オーストラリア代表）、水球（イタリア代表）のパブリックビューイング等については、誘致委員会、実行委員会が実施する予定です。

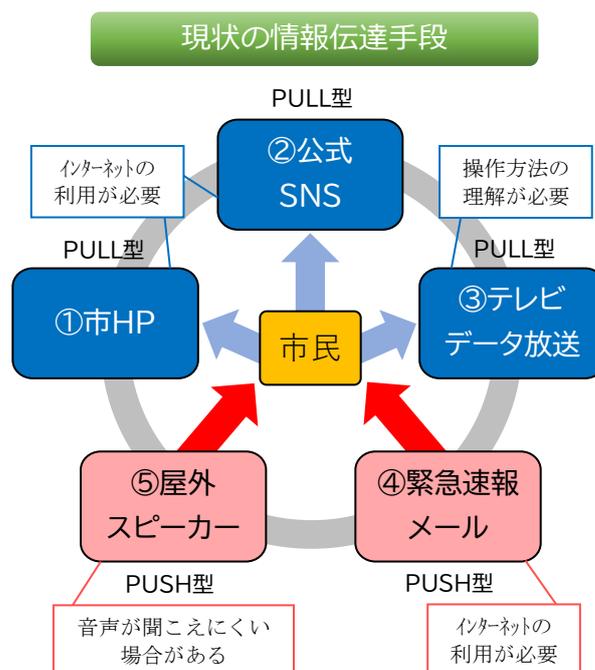
# 災害情報伝達における自動情報配信サービスの導入

## 1 現状と課題

現在、災害情報（避難情報等）は、屋外スピーカーや緊急速報メール、市HPや公式SNSなど様々な手段で発信していますが、これらでは情報収集が出来ない、いわゆる情報弱者の皆さんに対して、いつでも情報を提供できる環境整備が求められています。

### 課題

- ・スマートフォン等のインターネット端末がない場合、必要な時に情報を得られる手段が少ない
- ・テレビのデータ放送の操作方法がわからない
- ・屋外スピーカーは、気象状況等によって情報の伝達が困難な場合がある
- ・睡眠中などは適時の情報発信に気が付かない場合がある



## 2 事業の概要

インターネットを利用しない（できない）、いわゆる情報弱者（登録者）の固定電話やFAXに対して、災害情報（避難情報等）を自動で発信します。

また、屋外スピーカーの放送内容が聞き取りにくい場合等に、指定の電話番号への架電により放送内容を確認できる自動応答サービスを導入します。

《使用料8,244千円》

### 新たに実施するサービス

自動音声電話発信

FAX自動配信

市がインターネット上で入力した情報を、登録者に対して一斉に架電、FAX配信

自動応答サービス

屋外スピーカーの放送内容が聞き取りにくい場合指定の電話番号にかければ災害情報の確認が可能

こちらは、茨木市です。土砂災害警戒情報が発表されたため、警戒レベル4を発令しました…。

## 3 登録対象者

※登録者の募集については、広報誌等で案内する予定

次のうち、サービスの登録申請があった人に対して情報を配信します。

◎支援者が身近にいない、インターネットを利用しない（できない）等の理由により、既存の情報伝達手段では自ら情報収集することが困難と想定される市民

◎地域におけるキーパーソンとなる人や、要配慮者利用施設など

①70歳以上の単身高齢者

②75歳以上のみの高齢者世帯

③避難行動要支援者

④連合自治会長

⑤自主防災組織会長

⑥要配慮者利用施設

# 新たな公共施設予約システムの導入

## 1 目的

公共施設の一層の有効活用を推進するためには、施設利用者の利便性向上により、施設の利用促進と貸室利用の平準化を図る必要があります。

そこで、柔軟な運用が可能なクラウドサービスによる公共施設予約システムを導入<sup>\*</sup>し、既存システムの統合及び対象施設の追加を行うことにより、ICTの活用による市民サービスの向上、施設運営に係る事務の効率化及び標準化を図ります。

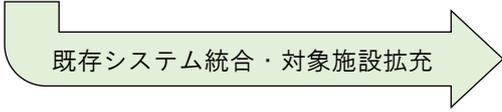
※既存システムのサポート期間を考慮し、令和3年4月からの稼働を予定

《委託料、備品購入費等 23,456 千円》

## 2 概要

### 1 予約システムの対象施設を大幅に拡充します【4施設 → 47施設(予定)】

現在の予約システム導入施設		新たな予約システムの対象施設（予定）	
施設	施設数	施設	施設数
福祉文化会館	1	導入済み施設	4
市民総合センター	1	コミュニティセンター <sup>*</sup>	18
男女共生センターローズWAM	1	公民館 <sup>*</sup>	16
生涯学習センターきらめき	1	いのち・愛・ゆめセンター	6
計	4	障害福祉センターハートフル	1
		上中条青少年センター	1
		市民活動センター	1
		計	47



※玉櫛公民館はコミュニティセンターとして計上しています

### 2 貸室利用に係る市民サービスが向上します

- 空き状況の確認と予約申請が<sup>\*</sup>24時間365日可能になります。  
※システムのメンテナンス時を除きます。
- 口座振替の利用で、施設窓口での事前納付が不要になります。 など

施設利用の流れ(口座振替を利用した場合)

